

## 『里山の地域資源としての魅力や価値を共有する』

日本の田舎に残された伝統文化や風景、自然を守り、  
その素晴らしさを地元の人々、訪れる人々と共有することにより、  
里山の継承、持続に繋げるための講演会です。



- ◆開催日時：令和6年2月10日（土）午後4時 [開場：午後3時30分]
- ◆開催場所：韮崎市民交流センター ニコリ3階多目的ホール
- ◆定員：100名 ※定員になり次第締め切り
- ◆お申込み：令和6年1月9日（火）～（韮崎市商工会 ☎22-2204まで）

講師：株式会社 ちゅらぼし 美ら地球 [岐阜県飛騨市古川町] 代表取締役 山田 拓 氏



■講師プロフィール：(株)美ら地球CEO、内閣官房地域活性化伝道師、総務省地域力創造アドバイザー、(一社)山陰インバウンド機構山陰DMOアドバイザー。イナカを巡る外国人向けプラットフォームSATOYAMA EXPERIENCEを運営。外資系コンサルティング会社を退職し、足かけ2年にわたる世界のツーリズムを学ぶ旅を経て、飛騨古川に移住。里山や民家などの現存する地域資源を活かしたツーリズムを主とした数々の地域再生ソリューションをプロデュース。事業開始10周年を期に、令和2年7月、街全体をホテルのように捉え、点在する空き家等に再投資し、滞在交流拠点として運営することで、町並みや暮らし、文化の維持・継承を目指す分散型ホテル構想（SATOYAMA STAY）を加え、地方部の新たなツーリズムサービスの創造に取り組む。

令和2年国土交通省自転車活用推進功績者表彰、平成29年ジャパン・ツーリズムアワードビジネス部門賞、平成29年中小企業庁「はばたく中小企業・小規模事業者300社」、平成24年地域づくり総務大臣表彰にて個人表彰を受けるほか、環境大臣賞（「五感で感じるまち大賞」、平成23年）、グッドデザイン賞（平成25年）、エコツーリズム大賞優秀賞（平成26年）など、多方面からの評価を受ける。近年は、地方部各地でのツーリズム・ビジネスの立上げ支援や人材育成プロジェクトに従事する。著書に「外国人が熱狂するクールな田舎の作り方」（新潮新書）がある。